

京田辺市スポーツ推進審議会議事録

議 題	京田辺市スポーツ推進計画（案）の策定について
日 時	平成23年10月27日（木）午後7時30分から9時00分
場 所	京田辺市役所3階 305会議室
出席者	竹田委員・堀口委員・高橋委員・中野委員・中西委員・大塚委員・細田委員 松村委員 事務局（木下部長・鈴木副部長・田中課長・佐路課長補佐・木村主査）
配布資料	別紙のとおり
田中課長 木下部長 田中課長 木下部長 田中課長 松村委員 田中課長 竹田会長	開会 あいさつ 京田辺市スポーツ推進審議会への変更について説明 新委員への委嘱状交付 京田辺市スポーツ推進審議会会長及び副会長選任 京田辺市スポーツ推進審議会になったとはいえ、前回の京田辺市スポーツ振興審議会において竹田会長及び柳田副会長を選任した経緯があり、今回も引き続きお願いしたらどうか。 拍手による承認確認。多数により、会長竹田委員、副会長柳田委員を選任。 会長就任挨拶
木下部長 佐路課長補佐 質疑応答 竹田会長 高橋委員 竹田会長 松村委員 堀口委員 佐路課長補佐 堀口委員	京田辺市スポーツ推進計画（案）に係る諮問 【京田辺市スポーツ推進計画策定に伴う市民アンケートの結果について】 18歳以上の方に対するアンケート結果の速報及び説明 面白い結果が出た。大変意義のある結果ではないかと思われる。 速報でクロス集計等はまだ出ていないが、最終結果として良い結果が出るのではないか。 問24の支える意志はあるがきっかけがない。ということは消極的な（＝支えたくない）という意味か。 支える意志はあるがとなっているので、積極的ではないか。 施設の整備状況に無回答やある程度整備されているが多いのは、市の施設を知らないと言うことだろうか。市の施設を使用せず、スポーツをしているということだろうか。 まとめた意見はすばらしいと思われる。 今、行っているスポーツより今後したいスポーツが多いのも興味深い。 小学生の結果はいつまでか。 来月には、大人も含め結果を出したい。 障がい者に対するアンケートは、どうするのか。

京田辺市スポーツ推進審議会議事録

佐路課長補佐	障がい者に対するアンケートについては、障がい福祉課と協議し内容を精査し作成して、調査する段取りを行っている。
高橋委員	学生の意見は、スポーツをしていない人の力になりたい。観戦をするのは好きという結果があるので、観るところからきっかけづくりをすればいいのではないかということであった。
竹田会長	今後やりたいスポーツに、スポーツをしていない人の意見が入っていないのが残念である。 どんなスポーツならできるのかを知りたかった。 スポーツに全く興味が無いのか。忙しくてできないという意見が多いので、忙しくてできるスポーツがあるのか。
木下部長	アンケートの回収率としてはどうか。有効な回答率なのか。
竹田会長	少し低いが、全体の45%位であれば良い方である。
堀口・松村委員	他のアンケート調査から見れば、一概に低いといえない。
鈴木副部長	忙しくてできない人は、したい人の方に入れられると思う。 ただ、自治体としてかなり努力しないと、する方に入れられないと思う。
木下部長	障がい者に対してのアンケートは、施策をどのようにすればよいかを考え、質問の仕方（障害の程度・部位等を含め）に配慮が必要である。
松村委員	障がい者が行っているスポーツについて把握しているのか。
堀口委員	スポーツをしていない人（障がい者）に対してどうするのか。
松村委員	障がい者のスポーツ観戦はどうするのか。
堀口委員	障がい者のスポーツフェスタがあったけど参加者が少ない。もっと参加してくれれば良いのではないか。 スポーツ観戦が好きとあったが、スポーツがサッカーと野球に限られているのでは。その他のスポーツは見ないのではないか。 学生時代はスポーツをしていたという結果を見ると、大人になってからどうして止めたのか。仕事をしだすとスポーツをしなくなるのは仕方ないのか。
竹田会長	スポーツを忙しくてできないと回答した人を年齢別に集計し、分析したい。意見を見て、スポーツ専用広報誌をしてはどうか。
堀口委員	今は学びの情報誌がある。昔はあったが、学びの情報誌に纏めた。 公園の遊具について、愛知県の公園は、遊具が健康体操等できるもので良い。
松村委員	スポーツによっては、地域のレクリエーションとしているところがある。
竹田会長	東北震災のチャリティーを兼ねてスポーツイベントが行われている。（スポーツに係わる）きっかけづくりになるのではないか。
堀口委員	体を動かすことはすべてスポーツである。 ツアーバスを出し、ボランティアに行くこともスポーツをすることになるのではないか。

京田辺市スポーツ推進審議会議事録

<p>高橋委員 佐路課長補佐</p>	<p>障がい者アンケートについて、インタビュー形式ではなかったのか。 障がい者団体と連携しアンケート調査を行う。</p>
<p>佐路課長補佐</p>	<p>【京田辺市スポーツ推進計画（仮称）骨子（案）について】 京田辺市スポーツ推進計画（仮称）骨子（案）説明 推進計画にどのようなことを盛り込むか。どこまで盛り込むのか。</p>
<p>質疑応答 堀口委員 竹田会長</p>	<p>骨子（案）は、これでいいと良いと思われる。 これ以上思い浮かばない。 京都府のサッカー場建設についてどうなったのか。</p>
<p>松村委員 田中課長 松村委員 竹田会長 松村・堀口 委員 竹田委員</p>	<p>公募している。 公募について説明。説明会に参加することを説明。 亀岡市と城陽市が手を挙げているが、京田辺市も手を挙げれば。 京田辺市の活性化、起爆剤になる。個人的には手を挙げて欲しい。 賛成 骨子（案）についてはこれで良いのではないか。</p>
<p>佐路課長補佐</p>	<p>【今後における策定スケジュールについて】 平成24年4月までの策定スケジュールについて説明</p>
<p>質疑応答 竹田会長</p>	<p>1月のパブリックコメントはスケジュール的に厳しいのではないか。 時間的には厳しいがやるしかないので、今後、委員の欠席が出て進める。ただし、最終決定は委員全員で行う。</p>